

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2019年 8月 23日

（提出先）  
横浜市長

住所 東京都渋谷区代々木4-31-8

氏名 日本瓦斯株式会社  
代表取締役社長 和田 眞治

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	日本瓦斯株式会社 代表取締役社長 和田 眞治	
主たる事業所の所在地	東京都渋谷区代々木4丁目31番8号	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）	
事業の概要 （発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力小売事業 2018年11月以降、弊社のガスをご利用されている家庭用のお客さまを中心に、電力小売事業を展開しています。</li> <li>・その他 産業用のお客さまを中心に、省エネルギー診断業務を行っています。</li> </ul>	
担当部署 連絡先	事業所名	日本瓦斯株式会社 本社
	部署名	総合エネルギー事業部 電力事業グループ
	電話番号	03-5308-2121
	E-mail	soenekikaku@nichigas.co.jp

### 2 対象年度

提出年度 （当年度）	2019年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

お客さまのニーズを見極めつつ、お客さまが負担を感じる事のないサステナブルな地球温暖化対策について、サプライサイド・デマンドサイドの両面から検討して参ります。

#### 4 推進体制

弊社では、電力事業に関しては「総合エネルギー事業部」が統括しており、供給力の調達、需給運用、料金プラン等の策定を担当しております。一方、お客さまとの接点は「エネルギー営業本部」が担当しており、「総合エネルギー事業部」、「エネルギー営業本部」間で密に連携し、お客さまのニーズにマッチした持続可能な地球温暖化対策を検討、実施していきます。

#### 5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

#### 6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

#### 7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

現在具体的な取組は行っておりませんが、今後、お客さまのニーズを見極めつつ、お客さまが負担を感じる事のない持続可能な地球温暖化対策について、サプライサイド・デマンドサイドの両面から検討して参ります。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可	<input type="radio"/> 一部対応可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	年度	年度	2019年度	年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数			0.716	極力低減
把握率 (%)			—	—
調整後排出係数			0.670	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置 のための取組	再生可能エネルギーからの電源調達を検討しております。 その他、お客さまのニーズや電力卸市場の動静、事業の採算性等を見極めた上で、CO2排出係数の削減について検討して参ります。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	年度	年度	2019年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量			191164
市内			459

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	年度		年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)		—		—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	年度		年度	
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]		実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	
削減相当量				

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

再生可能エネルギーからの電源調達を検討しております。  
その他、お客さまのニーズや電力卸市場の動静、事業の採算性等を見極めた上で検討して参ります。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

現在具体的な取組は行っておりませんが、今後、お客さまのニーズを見極めつつ、お客さまが負担を感じる事のないサステナブルな地球温暖化対策について、サプライサイド・デマンドサイドの両面から検討して参ります。